

## 地域コミュニティ助成事業について

今年度は、町内会から町内会館の屋根張り替えや外壁塗装、防犯灯の新設、業務用ストーブ購入やテーブル・椅子の購入などの申請があり、7件の事業が助成対象となりました。

助成対象事業及び申請団体名	助成決定額	助成率
1) 町内会館新築工事 (西福島二区町内会)	400,000	1 / 2
2) 町内会館下水道接続工事 (北四ツ屋町内会)	100,000	1 / 2
3) 町内会館外壁塗装及び網戸張替工事 (榎井町内会)	309,000	1 / 2
4) 町内会館屋根及び外壁張替工事 (柳町町内会)	400,000	1 / 2
5) 防犯灯新設及び椅子購入事業 (五十嵐町内会)	178,000	8 / 10
6) 業務用ストーブ等購入事業 (日根津町内会)	152,000	8 / 10
7) テーブル・椅子購入事業 (玄僧町内会)	396,000	8 / 10
助成額合計	1,935,000	*

\*事業内容により助成率が異なります。なお、助成限度額は40万円です。

### 【助成事業例】

- ・町内会館の整備及び修繕
- ・町内会館の設備設置 (テーブル・椅子購入、エアコン設置)
- ・町内会館周辺に花木を植え、育てる緑化美化事業
- ・講演会開催事業 など

令和6年度の助成事業のご利用を検討されている団体様は、事前にご相談ください。

## 奨学金貸与事業について

頸城区在住の中学校及び高等学校を卒業した生徒で経済的に困難な学生に対し、無利子で学資を支援します。在学途中からでも申請できます。

現在、令和6年度の貸与についての相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

### 【出願資格】

1. 本人又は保護者が既に1年以上 頸城区に住所を有し引き続き居住している人
2. 高等学校 (中等教育学校の高等課程を含む)、高等専門学校、特別支援学校 (高等部に限る)、専修学校 (高等課程・専門課程で就業年限が2年以上のものに限る)、大学及び大学院 (但し修士課程2年に限る) に在学している人

### 【奨学区分と貸与額】

区 分	月 額	入学一時金
高等学校 (中等教育学校後期課程含む)、高等専門学校 (1~3年) 専修学校 (高等課程)、特別支援学校 (高等部に限る)	10,000円	50,000円
高等専門学校 (4・5年・専攻科)、専修学校 (専門課程)、短期大学	20,000円	200,000円
大学・大学院 (修士課程)	30,000円	300,000円

問い合わせ・申込み先

**(公財) ユートピアくびき振興財団**

頸城区百間町636番地 頸城区総合事務所2階  
TEL 025-530-2771 FAX 025-530-2820  
URL <https://kubikizaidan.com>

# ユートピアくびき 振興財団会報

第58号  
2023.11.25

## 開催事業の様子

### 人材育成 新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーによる木管五重奏



10月22日(日)に希望館多目的ホールにおいて開催された演奏会は、応募多数のため抽選で当選された方々からご来場いただき、ほぼ満席となりました。

普段は聞く機会の少ない木管楽器「フルート」「オーボエ」「ファゴット」「クラリネット」「ホルン」のアンサンブルが会場に響きわたり、木管ならではの深く温かみのある響きから軽やかな調べまで、豊かな音色を聴かせてくださいました。

楽器や演奏者の紹介では、軽妙なトークで会場の笑いを誘い、演奏の合間の曲説明もユーモアがあり終始和やかな雰囲気の中での演奏会となりました。



また、今回は人材育成の観点から、地元の頸城中学校吹奏楽部の生徒18名を招待し観賞いただきました。

来場者や中学生からは、「生演奏の木管五重奏は初めてで、各楽器の特徴がよくわかり、アンサンブルが素晴らしかった。」「進行がお上手で楽しく聞けた。楽器の仕組みなどの説明も分かりやすくクラシックを身近に感じた。」「初めて生でプロの演奏を聴いて、演奏技術がすばらしくてビックリしました。」「細やかな音一つ一つに皆さんの曲に対する愛情がみえてきました。表現の仕方がすごく綺麗でとても感動しました。豊かな楽器そのものの音を聴くことができ、楽しかったです!」などの感想をいただきました。



中学生による花束贈呈。笑顔で握手を交わしました

## 人材育成 文化講演会開催



6月25日(日)希望館多目的ホールにおいて、「がんばらないけどあきらめない～人生100年時代を健康で幸せに生きる～」と題して、諏訪中央病院名誉院長 鎌田實氏の文化講演会を開催し、400名の方々からご聴講いただきました。

講演では、認知症の予防運動や活舌・食べこぼしなどの口腔虚弱を予防する口の体操、腸内環境を整える「腸活」の大切さと方法、さらにウクライナ支援など、スクリーンに資料を映し出し、時折、会場の笑いを誘いつつ、健康で楽しく生きていく秘訣をわかりやすくお話いただきました。

認知症予防の運動として「コグニサイズ」や「スーパー速歩き」「スクワット」などを紹介。

ステージ上での鎌田さんの実演に合わせてご来場の皆さんも立ち上がり一緒にスクワットなどを実践されていました。

多くの皆さんからご感想をいただきましたので一部紹介します。「とっても学びになりました。1つでも実行し健康に生きたい」「すごくやる気がでる講演でした」「自分で自身の限界を作らない」「いつまでも社会参加など、積極的に心と体を動かすことの大切さに改めて気づかされました」



素敵なサイン色紙

## まちづくり ふるさと講座開催事業 あやめプロジェクト～広めよう頸城の花「あやめ」の輪～

9月27日(水)時折小雨の降る中、「あやめプロジェクト～広げよう頸城の花「あやめ」の輪～」と題した講座を開催し、13名の皆さんにご参加いただきました。

講座では、頸城園芸の今川義英氏を講師に、アヤメの特徴や増え方などについて実際の株を見本に詳しく説明をいただき、実践を交えて植え方を中心に学びました。

アヤメは、花が咲いた親株から6つの新しい株がで、株には1番苗、2番苗、3番苗があり外側へ増えていくそうです。また、アヤメの株には「表」と「裏」があり、裏側から新しい芽が出てくるそうです。

この特徴を踏まえ、植えるときは、株と株の間隔は30cm以上あけ、芽を土に埋めないように浅く植えることがポイント。数年すると株が混んでくるので、3年位を目途に株分けをするとよいとのこと。株分けの時期としては、花が終わってすぐの6月頃が最適で、水やりはほとんど必要なく、基本的には肥料も必要ないとのことでした。

説明を受けた後、用意しておいたアヤメの株を実際に植え、植栽を体験していただきました。株の根のつき方をよく観察し外側に増えることを想定し植える向きを考え、時には講師に質問をしながら植えました。

講座終了後には、参加者の皆さんに自宅の庭や地域の花壇などに植えていただくため、アヤメの株をお持ち帰りいただきました。

元気に育ち美しい花が咲くことを楽しみにしています。



## まちづくり 視察研修事業 ふるさと歴史探訪「頸城の伝説 力持ちの長兵衛」ゆかりの地めぐり

10月5日(木)に「頸城の伝説 力持ちの長兵衛 ゆかりの地めぐり」と題し視察研修を行いました。今回の研修は、令和3年に『頸城の伝説』という絵本を製作した「読み聞かせサークル ワンダーランド」代表の大越さとみ氏を講師に、江戸時代末期に大島から頸城に移り住み、数々の逸話を残している「武田長兵衛」の伝説を知る機会として開催しました。

研修では、一人で掘ったお堀の跡や森本の秋葉神社にある石鳥居、100日間願掛けに通った観音寺跡地、生家跡、願掛けの際に拝んだ観音様、そして長野県善光寺などを訪れました。

秋葉神社では、石鳥居が森本に建っている経緯や現存そのものが全国的にも珍しいことなどの説明を受けました。また、長兵衛さんが願掛けをした観音像が安置されている竹林寺(大島区田麦)を訪問し、観音様を参拝しました。当時から現代まで大切に保存されてきた観音像は、所々補修が行われていましたが、長兵衛さんと同じ観音様を拜むことができたことに、驚きながらもご利益がありそうな気がしました。



森本 秋葉神社の石鳥居



竹林寺に安置されている観音像



善光寺本堂の「ねじれ柱」

さらに善光寺へ足を延ばし、長兵衛さんが参拝の折、草鞋を挟むためにずらしたといわれている本堂の「ねじれ柱」を見学。確かに、1本だけ大きくねじれている柱があり、参加者の皆さんは不思議そうに眺めていました。

境内周辺の見学では、地元観光ガイドから案内を受けながら、いつもは入ることのない施設などを巡り、初めて見るものや知ることが大変多く、有意義な時間を過ごすことができました。

参加者からは、「視察先での説明に加え、バスの中でもお話を聞くことが出来て、とてもよい機会になった」「秋葉神社は知っていたが、鳥居の云われは知らなかった。長兵衛の伝説についても初めて知る話も多く、大変よい体験だった。今回は車窓から眺めた観音寺跡や生家跡に自分で行ってみたいと思う。」「事前に資料を送ってもらい長兵衛さんの伝説を読んでおくことができたので、説明も大変よく分かった。とても良い研修だった」などの感想をいただきました。



観光ガイドの解説による善光寺境内周辺施設めぐり